

区分・種別	県指定無形民俗文化財		
名称	れんおど お簾踊り		
所在地	西条市丹原町田滝		
所有者		保護団体	団体管理
指定年月日	昭和40年4月2日 県無形文化財 昭和52年1月11日 県指定替え		
解説	<p>この踊りは、田滝の西北、丸鈴山頂にある黒滝神社への奉納や、雨乞踊りに際して行われる。祭礼は旧暦の7月30日と8月1日の両日であるが、最近は新暦の8月15日にもお盆の供養をかねて踊りが奉納される。</p> <p>本来は祭りの5日前に遙拝所（本社は山頂、遙拝所は地区の西はずれ）の社前にしめ縄を上げて社前で踊りを奉納し、また、<small>とうもと</small>当元（祭りのまかない番の家）に帰っては女子を交え夜を徹して踊る。各自、思い思いの衣装で変装してもよい。しかし雨乞いの時には、黒滝神社と文殊さんの雨所にそれぞれ3人の代参者が参詣し、蓑をつけて踊ったという。</p> <p>お簾踊りの名の由来については、ある年の雨乞いで、護国院という祈祷師が代参者を踊らせて祈っていた時、神前の御簾が2、3度上下に動いて急に大雨があったという故事によるという。</p>		

